



中塚さちよ

区政レポート 2019年11月4日号

「台風19号」被災者支援のお知らせ

■区議会で決算審査の最中であった10月12日、台風19号が大きな被害をもたらしました。全国で80名以上の方が命を落とし、いまだ行方不明の方もいらっしゃいます。被災された方々に改めてお悔みとお見舞いを申し上げます。世田谷区民で被害に遭われた方は、介護保険料が免除になる場合がありますのでお問合せください。

世田谷区 高齢福祉部 介護保険課 電話番号 03-5432-2298

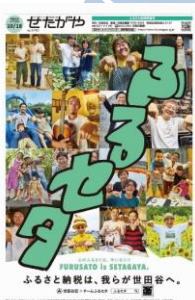
「ふるさと納税」税源流出が止まらず・・・

■世田谷区へのふるさと納税を増やすため、区長からのお礼状の発送や寄付者を対象としたイベントの実施などを議会で提案。昨年度より区長名での礼状、寄附の活用実績報告、新たな取組みの紹介パンフレットをお送りしたところ、約半数が再度の寄附につながりました！

■区議会議員は公職選挙法違反に抵触するおそれがあるため、選挙区にふるさと納税をすることができません。私は、今年は北海道の建築物の保存改修のためのクラウドファンディングに参加しました。また、台風19号被災地支援のためのチャリティーイベントも企画中です。寄付文化をさらに広めていきたいです！

今年1年の税金控除となる
「ふるさと納税」のしめきりは
12月末！

様々な区政課題の解決のため、
皆さまの力を必要としています。



ふるセタ

検索



災害対策の取り組み加速



デゴイチを「国鉄色」で復活



医療的ケア児ときょう
だいにキャンプを贈る



保育園の定員を増やす

タウンミーティング開催報告☆

去る9月20日に大学生の館さん、古賀君の企画した桜丘地域でのタウンミーティングはおかげさまで盛会におわりました。

●地域の方々と実際にお話をする経験は、年上の方と対面して語り合う自信を身につけさせてくれた。(古賀君)

●「障害」について様々な考え方、支援方法、現状について知ることができ、学校だけでは学ぶことが出来ないことも学べて、見聞が広がりました。(館さん)

参加者の皆様ありがとうございました。
古賀君、館さん、お疲れさまでした！



中塚さちよ プロフィール

- 1975年 札幌市生まれ。介護福祉士、介護支援専門員。
- 成城大学大学院及び明治学院大学大学院修了（文学・社会福祉学修士）
- 特別養護老人ホーム及び訪問介護事業所勤務
- 衆議院議員小宮山洋子事務所政策スタッフ（介護保険・障害者政策担当）
- 民間シンクタンク研究員として勤務
- 現在、世田谷区議会議員（4期）。民間事業所ケアマネジャーとしても勤務。

仕事と治療、両立できる社会に！ ---メディアで紹介されました

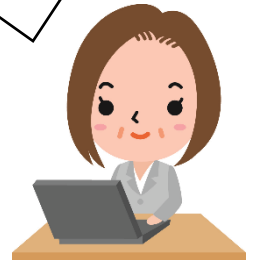


朝日新聞 (5月9日朝刊)



都政新報 (5月21日号)

がん告知から4年。
ご心配をおかけしましたが、再発なく
元気に仕事を続けて
います！



「自治体議員がん政策研究会」を立ち上げました

がん罹患経験のある議員やがん政策に力を入れている議員に声をかけ、研究会を立ち上げました！

定期的集まり、各自治体のがん対策や患者支援の取り組みに関する情報交換や学習会等を行っています。

成果を政策立案に生かすとともに、今後はがん患者が集うイベントなども行っていきたいと、意欲的です！

今後の展開にぜひご注目ください。

■Facebook ページ



自治体議員がん政策研究会



左から、小林ひろえ八王子市議会議員、筆者、酒井なつみ江東区議会議員、高木さとこ狛江市議会議員、田中ゆきえ新宿区議会議員

議会質問・提言 (第3回定例会一般質問から一部抜粋)

■**梅ヶ丘の福祉拠点はサービスと労働環境の改善を！** 梅ヶ丘病院跡地に出来た福祉拠点は人材確保が難航し、サービス提供に支障が生じているとのこと。利用者希望者が安心して利用でき、職員も安定的に働き続けられる体制にするため、人材確保の方策や期限の明確化、離職防止の取り組みなど一つ一つ具体化するよう、区が法人を指導強化すべきと求めました。

■**庁舎建て替えに厳しい声** 実施設計が進んできた段階で工法の変更や部署の一部の仮設庁舎への移転、工期の延長など、予定外のアクシデントが続いており、建築専門家団体からも不安の声が寄せられています。区民参加による会議体と議会との連携も不十分だと区民委員からの厳しい指摘もありました。今後の改善に向け、議会も含め全庁をあげて取り組まなくてはなりません。

■**「エフエム世田谷」事業は抜本的に改革を** エフエム世田谷は効率化のため世田谷サービス公社に統合されてから8年間一度も黒字化していません。隣の狛江市での市民によるFM開局などの例をみても、外郭団体が赤字事業を続ける意味があるか疑問です。区民との協働による魅力的な番組作り、収益改善しない場合の撤退ラインの明確化など抜本的な改革を求めました。

・・・ご意見・感想等お寄せください・・・ 発行：中塚さちよ事務所

世田谷区桜丘 2-20-10 築野ビル 303 TEL:03-3429-6078 FAX:03-4586-6343 ✉ nakatsukasachiyo@gmail.com